



知的障害のある人にスポーツを

スペシャルオリンピックス日本・兵庫
2022年
第14回テニス競技会

実施報告書

会期：2022年6月26日（日）10時～15時

会場：ブルボンビーンズドーム 三木総合防災公園屋内テニスコート

スペシャルオリンピックス日本・兵庫
テニス競技部会

2022年第14回スペシャルオリンピックス日本・兵庫 テニス競技会

主催： スペシャルオリンピックス日本・兵庫

主管： スペシャルオリンピックス日本・兵庫テニス競技部会

後援： 兵庫県 一般社団法人兵庫県テニス協会 公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会
三木市 三木市教育委員会 三木市体育協会 社会福祉法人三木市社会福祉協議会
芦屋市テニス協会

後援・協力： 三木市テニス協会 関西国際大学

協賛： 株式会社ダンロップスポーツマーケティング ヨネックス株式会社
三木中央ライオンズクラブ

参加： 西宮プログラム、芦屋プログラム、三木プログラム

会期： 2022年6月26日（日）10：00～15：00

会場： ブルボンビーンズドーム 三木総合防災公園屋内テニスコート

（三木市志染町三津田 1708 Tel：0794-85-8413）

参加：

参加プログラム	参加アスリート	競技委員
西宮P	12	7
芦屋P	4	7
三木P	7	3
合計	23	17

今回は、次の外部機関よりご協力いただいたおかげで、競技運営を順調に進めることができた。

協力機関	競技委員
三木市テニス協会	2
関西国際大学テニス部	5
合計	7

以上のほか、各プログラムからの運営委員、表彰式プレゼンターと応援のファミリーを加え、参加者総数は約60名となった。

実施状況：

(1) 総括

競技会は全天候型ドームという好環境の中で事故もなく、参加アスリートの体調コントロールもうまくいき、大きなトラブルもなく無事終了することができた。

出場アスリートは、西宮プログラム、芦屋プログラム、三木プログラムから参加し、合計23名となった。

今回は、技能評価シートによって、レベル1からレベル5までに分類し、個人技能競技（レベル1）、シングルス Div.1（レベル2）、シングルス Div.2（レベル3,4）、シングルス Div.3（レベル5）の4組に分かれ競技が行われ、テニスコート5面を使って、熱戦を繰り広げた。

(2) 準備

事前準備には万全を期し、当日は午前 9 時前、会場の開門より会場設営を始めた。9 時 30 分、受付を開始。参加アスリート、競技委員も予定時刻には全員が集めた。

なお、救護安全は藤田令子さんにご協力いただいた。

(3) 開会式

今回は新型コロナウイルス感染防止対策として入場行進は行わず登壇者以外は観客席からの参加とした。10 時 SON・兵庫テニス競技部会長の菊川秀隆さんから開会宣言があったあと、三木市市議会議員大西秀樹さん及び初田稔さんから来賓の挨拶をいただいた。また、三木市長仲田一彦さん及び兵庫県議会議員村岡真夕子さんから祝電を頂戴した。SON・兵庫専務理事の井植豊子さんの主催者挨拶が行われ、中澤清浩副競技委員長より競技会の説明やアスリートの体調管理の注意等があり、アスリートを代表して、宮本希美さん・瀧ノ内虹渡さんの選手宣誓があり、開会式は終了となった。

開会式終了後、準備体操として、ラジオ体操とストレッチ体操(宮本健さん)を参加者全員で行い、競技開始となった。

(4) 競技会

10 時 30 分より競技開始。競技会は、技能評価シートによってアスリートはレベル 1 からレベル 5 に分かれて、レベル 1 のアスリートは個人技能競技に、レベル 2 はシングルス Div.1 (42 フィートコート、レッドボール使用)、レベル 3 とレベル 4~5 は、通常コートのシングルス Div.2 と Div.3 で、それぞれ試合を行った。

個人技能競技には 5 名が、またシングルス Div.1 には 9 名が参加、通常コートの Div.2 は 6 名、Div.3 は 3 名が参加した。

競技会は、14 時 45 分に全種目終了した。

(5) 表彰式

表彰式は、感染対策として各種目終了後にそれぞれのコートで参加アスリート全員の表彰を行った。

(6) 閉会式・その他

シングルス Div.3 終了後のセンターコートで閉会式に入り、副競技委員長の山口正明さんより競技会講評の後、SON・兵庫副 SP 委員長竹内佳久から閉会の挨拶があり、15 時 00 分に終了した。

その後同会場で行われていた兵庫県テニス協会様の研修会で SO に関する概要説明と講習会に参加していたプロテニスプレイヤーの方々と、ボランティアとして競技会運営にご協力いただいた関西国際大学テニス部の方々、参加アスリートでエキシビジョンマッチを行った。

第14回テニス競技会個人技能競技

男子個人技能競技 Div.1

No.	氏名	フリガナ	性別	年齢	所属	第1回	第2回	合計	順位
1	近野 凌太郎	チカノ リョウタロウ	男	15	三木P	135	170	305	1
2	山崎 瑞斗	ヤマサキ ミスト	男	11	芦屋P	30	60	90	2

男子個人技能競技 Div.2

No.	氏名	フリガナ	性別	年齢	所属	第1回	第2回	合計	順位
1	榎本 新	エノモト シン	男	32	三木P	75	125	200	3
2	川口 晃	カワグチ アキラ	男	30	西宮P	100	105	205	2
3	藤原 琉輝	フジワラ リュウキ	男	39	三木P	210	180	395	1

第14回テニス競技会シングルス組合せ (Div.1)

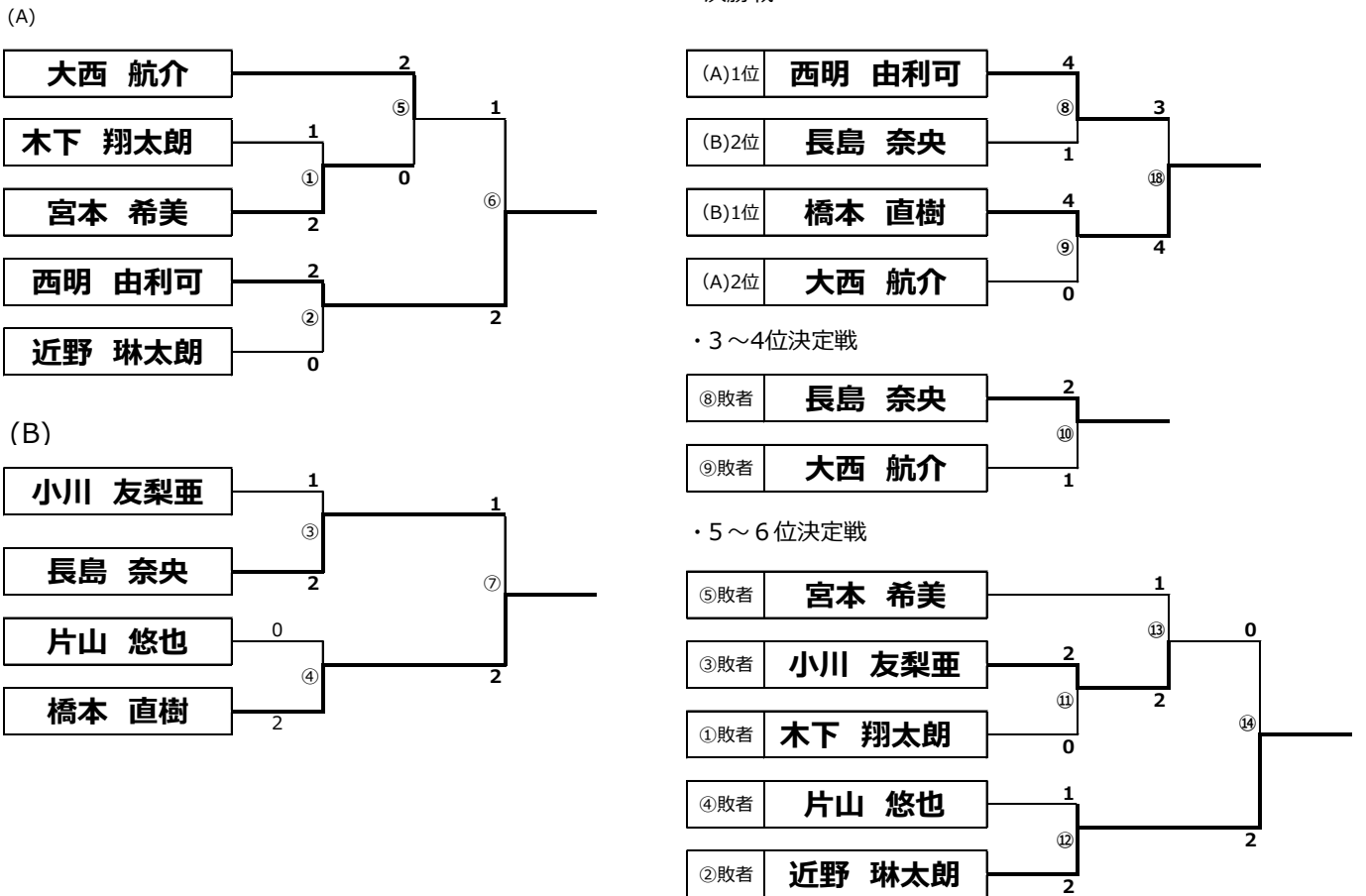
試合方式：予選&順位決定戦は、2ゲーム先取1セット ノードバンテージ

決勝は、4ゲーム先取1セット ノードバンテージ

順位決定 (原則) ①ゲーム勝敗差数 ②ポイント勝敗差数
③すべて同じ場合のみタイブレーク(7ポイント先取)

予選

決勝ラウンド



・7～9位決定戦

	⑬敗者	⑪敗者	⑫敗者
⑬敗者 宮本 希美		⑮ 0-2	⑯ 0-2
⑪敗者 木下 翔太郎	⑮ 2-0		⑰ 2-0
⑫敗者 近野 琳太郎	⑯ 2-0	⑰ 0-2	

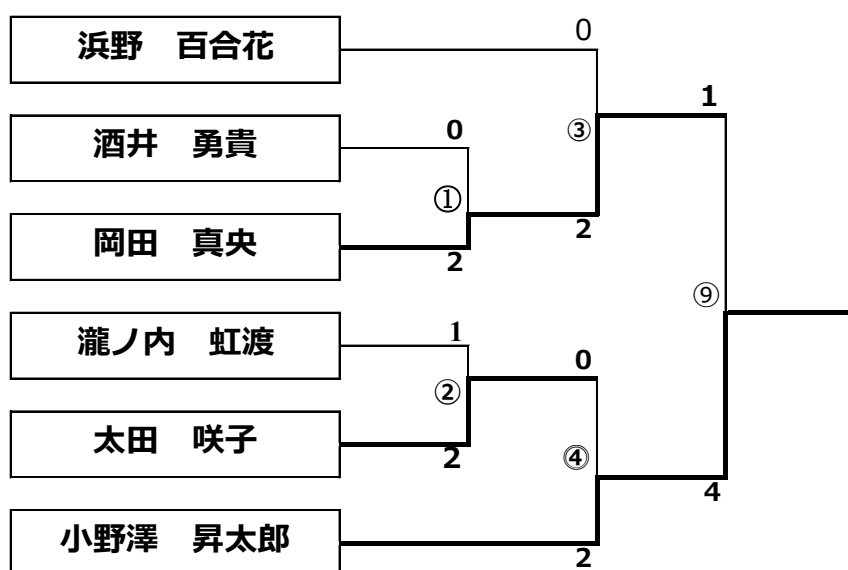
第14回テニス競技会シングルス組合せ (Div.2)

試合方式：予選&順位決定戦は、2ゲーム先取1セット

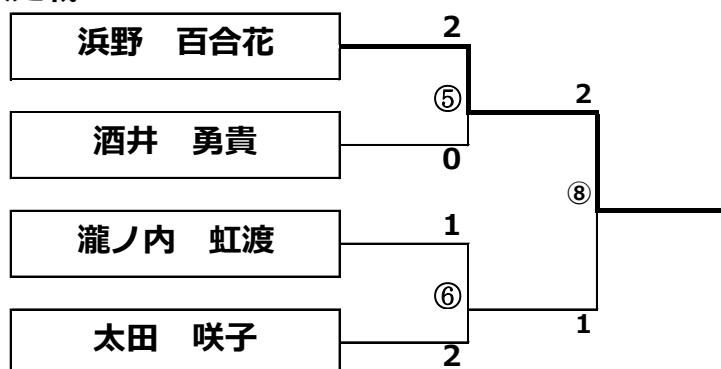
ノーアドバンテージ

決勝は、4ゲーム先取1セット ノーアドバンテージ

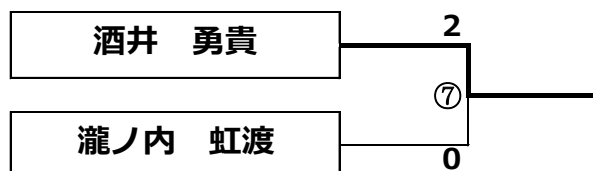
予選



3,4位決定戦



5,6位決定戦



第14回テニス競技会シングルス組合せ (Div.3)

試合方式：予選&順位決定戦は、4ゲーム先取1セット
 ノーアドバンテージ
 決勝は、6ゲーム先取1セット ノーアドバンテージ

1回戦

	住田 憲彦	菊川カレン	菊川 和仁
住田 憲彦		① 4-2	② 4-0
菊川カレン	① 2-4		③ 4-2
菊川 和仁	② 0-4	③ 4-2	

2回戦

	住田 憲彦	菊川カレン	菊川 和仁
住田 憲彦		① 6-0	② 6-0
菊川カレン	① 0-6		③ 3-6
菊川 和仁	② 0-6	③ 6-3	

順位表

氏名	1回戦勝敗	2回戦勝敗	勝敗合計	順位
住田 憲彦	2勝	2勝	4勝	1
菊川カレン	1勝1敗	2敗	1勝3敗	2
菊川 和仁	2敗	1勝1敗	1勝3敗	2

2022年第14回テニス競技会順位表

男子個人技能競技 Div. 1

1	近野 凌太郎
2	山崎 瑞斗

女子シングルス Div.2

1	岡田 真央
2	浜野 百合花
3	太田 咲子

男子個人技能競技 Div. 2

1	藤原 琉輝
2	川口 晃
3	榎本 新

男子シングルス Div.2

1	小野澤 昇太郎
2	酒井 勇貴
3	瀧ノ内 虹渡

女子シングルス Div.1

1	西明 由利可
2	長島 奈央
3	小川 友梨亜
4	宮本 希美

女子シングルス Div.3

1	菊川 カレン
---	--------

男子シングルス Div. 1

1	橋本 直樹
2	大西 航介
3	近野 琳太郎
4	木下 翔太郎
5	片山 悠也

男子シングルス Div.3

1	住田 憲彦
2	菊川 和仁

NPO 法人スペシャルオリンピックス日本・兵庫

第14回テニス競技会 会計報告

会計担当 SON・兵庫テニス競技部会
竹内 佳久

主催：スペシャルオリンピックス日本・兵庫

会期：2022年6月26日（日）10：00～15：00

会場：ブルボンビーンズドーム（三木防災公園屋内テニスコート）

収入の部

	金額	備考
SON・兵庫	28,700	会場使用料として
寄付金	5,000	SON・兵庫井植専務理事より
参加市域プログラム負担	10,920	各P負担額 3,640円
合計	44,620	

支出の部

	金額	備考
会場使用料	28,700	テニスコート使用料
来賓・審判員・学生弁当	7,700	700円/個×11人
ボランティア交通費	7,500	関西国際大学学生交通費
諸経費	720	メダル郵送料
合計	44,620	

なお、競技会で使用したテニスボールは、イエローボールを株式会社ダンロップスポーツマーケティング様に、レッドボールをヨネックス株式会社様にそれぞれご協賛いただいた。